

## 2020/3 2Q 決算

### アナリスト・機関投資家向け決算説明 Telefonカンファレンス 主な質問

2019年11月1日

セガサミーホールディングス株式会社

財務経理本部 IR部

- 開催日時 2019年10月31日(木) 16:00~17:00
- 回答者：高橋 真 (セガサミーホールディングス株式会社 上席執行役員 グループ代表室長)  
大脇 洋一 (セガサミーホールディングス株式会社 上席執行役員 財務経理本部長)

#### 遊技機事業

Q：『パチスロ北斗の拳 天昇』の現時点での受注状況について伺いたい

A：期初3万台程度の計画に対し、倍近くの注文が入っており、すべての台数を納品できるよう現在調整を行っている。

Q：『パチスロ北斗の拳 天昇』の受注好調の要因と、遊技機市場に需要拡大の兆しがあるか伺いたい

A：入替需要と考えていた旧規則機の撤去時期に合わせてタイトルを投入できたほか、スペック面の高評価を得られたことが受注好調の要因となった。市場環境については、『パチスロ北斗の拳 天昇』の稼働状況次第では徐々に需要も高まると考えている。

#### エンタテインメントコンテンツ事業

Q：デジタルゲーム分野において、営業利益率が高い要因について伺いたい

A：1Qに計上したタイトル譲渡益、2Qに計上したApple Arcade向けのタイトル提供に伴う収益を計上したことが主な要因のほか、新規タイトルの複数投入や既存タイトルが堅調に推移したことも収益貢献に繋がっている。

Q：Apple Arcadeに対して、今後もタイトル提供を行う場合に、業績への寄与があるか伺いたい

A：今後もタイトル提供毎に収益を計上する可能性はあるが、現時点で追加タイトルの配信予定はない。次世代プラットフォーム等への取組については、マルチでの提供を考えている。

Q：パッケージゲーム分野において、下期に発売する大型タイトルの販売状況を伺いたい

A：下期に複数の大型タイトル販売を予定しており、販売状況を慎重に見極める。

以上